


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立神津高等学校 全日制課程		進路実績 4年制大学 38% 短期大学 13% 専門学校 25% 就職 13% その他 13%	
	将来の神津島を担う人材の育成		進路特徴 漢字・数学・英語検定対策を実施 放課後の個別指導(神津高チャレンジ)を実施	
基	所在地 〒100-0601 東京都神津島村1620番地		電話番号 04992-8-0706	
	アクセス (1) 東海汽船神津島港 徒歩15分 (2) 新中央航空神津島空港 村営バス Can Do 前下車 徒歩5分			
本	学 科 普通科			
	在 籍 数 49人(男子30人、女子19人)			
情	教育課程の特徴 習熟度別授業(国語、数学、英語)、少人数・TT授業の実施、国際理解教育推進			
	ホームページ http://www.kouzu-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算 31年度(単位:万円) 1,700	
報	その他 離島留学生のための学生寮(男子寮)有(女子建設中)		校 服 制服 男子:ブレザー、ズボン(紺) 女子:ブレザー、スカート(紺)	
	募集人員 推薦:実施しない 一般:男子20人、女子20人		本 入 学 者 選 抜 情 報 29年度入学生 推薦 男子 女子 30年度入学生 推薦 男子 女子 31年度入学生 推薦 男子 女子 学力検査 男子 0.60 女子 0.15 学力検査 男子 0.40 女子 0.45 学力検査 男子 0.55 女子 0.30	
その他の特徴		島外生徒受入支援事業により、4名の離島留学生を募集		
主な学校行事		国際理解教育(5月)、球技大会(6月・12月)、修学旅行(9月)、村民大運動会(10月)、文化祭(11月)		

目指す学校	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の進路希望が叶う学校 ・入学して良かったと心から思える学校
-------	---

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目 標 ①	キャリア教育の充実と生徒の希望する進路実現 ・模擬試験等を計画的に実施し、その結果に基づく個人及び三者面談を定期的を実施する。 ・インターンシップ、進路講演会及び受験体験講話等を通して、進路目標の明確化を図る。 ・入学時に将来の進路を探求させ、その実現に向かって、担任団及び進路指導部を中心に、計画的・組織的な進路指導を実践する。	・進路指導主任を中心としてのキャリア教育が弱かった。学年が主導となってしまった面が多く、来年はこの点を改善していきたい。 ・インターンシップを行ったが、生徒にしっかりと行事の必要性が理解されていなかった。来年度からは実施せず進路講演会を充実させていきたい。 ・進路指導部を中心に行いたかったが、学年主導となってしまった。進学実績もそのためか成果が少なかった。	
目 標 ②	特別支援教育の理解と啓発 ・特別支援教育に必要な知識・技能を高めるために特別支援教育研修を実施する。 ・特別支援コーディネーターを中心に、個々の生徒に応じた支援活動を行うために、特別支援会議を定期的を実施する。 ・中学校と連携して、生徒の情報に関する連携を密にとり、全教職員で共通な認識を持つ。	・特別支援教育に関しては、特別支援コーディネーターを中心として年6回の特別支援委員会が開催出来て、情報の先取りができた。生徒にとってもそのことが生活しやすくなり、保護者からの信頼も得た。 ・課題は、目に見えない特別支援をどのように行うかである。本校は、支援が必要であろう生徒も道徳的な配慮を検討して行ってきた。今後も中学との連携を密にとって進めていきたい。	
目 標 ③	教員の授業力の向上 ・長期休業を利用して、積極的に授業力向上研修等の研修を受けることにより、スキルを高める ・生徒による授業評価を実施して、その結果を謙虚に受け止めて授業改善に努める。 ・教員相互の授業見学を実施して、主体的・対話的で深い学びの実現を目指す	・教科による研修出張を2回まで認めて、内地の授業見学に行けるように配慮した。また、教員の中には教師道場に通う者もいて、授業力向上のきっかけとした。 ・生徒による授業評価を行っているが、生徒からは改善を要求するような意見が少なかったが、教員は独自に授業改善に向けて努めている。 ・新規採用者や教師道場に行っている教員の研究授業見学して研究協議会で主体的・対話的な授業をどのように行うかを考えた。	

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	第3学年生徒の進路第一希望の実現(%)	95	100	100	100	100	87.5	100	94.0	100		
目標②	遅刻回数の縮減(生徒一人平均回数/日)	2.0	1.2	1.5	0.2	1.5	0.2	1.0	0.6	1.0		
目標③	生徒の自宅学習時間(平均1.5時間)	2.0	1.5	2.0	1.5	2.0	1.5	2.0	0.6	1.5		

生徒の進路実現に向けた取組み

島の宝を育てます

神津の強み

- ◆少人数できめ細かな指導
- ◆環境を生かした教育活動
- ◆地域に根ざした郷土愛の育成
- ◆自然が豊かで安心・安全な環境

神津チャレンジの実施
個別に学べる学習室の確保
日常的な個別補習の実施
郷土発展に向けた授業での取組み

神津の弱み

- ◆保育園からのほぼ固定した人間関係
- ◆上級学校や他校の情報が少ない
- ◆塾や予備校がない
- ◆島内に他の高校がない

島外からの留学生の受け入れ
講師を招いての講演
大学生との交流
インターンシップの実施

生徒が希望する進路へ